

米子工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	韓国語 I	
科目基礎情報							
科目番号	0033			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	電子制御工学科			対象学年	4		
開設期	通年			週時間数	2		
教科書/教材	『最新チャレンジ！韓国語』（白水社）						
担当教員	森田 典幸,青砥 正彦,岩田 美英						
到達目標							
1.ハングルの読みができるようになる 2.ハングルの書ができるようになる 3.ハングルの簡単な一般会話ができるようになる							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		ハングルの読みができるようになる		ハングルの読みがある程度できるようになる		ハングルの読みができない	
評価項目2		ハングルの書ができるようになる		ハングルの書がある程度できるようになる		ハングルの書ができない	
評価項目3		ハングルの簡単な一般会話がで きるようになる		ハングルの簡単な一般会話がある 程度できるようになる		ハングルの簡単な一般会話がで きない	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 E-1 JABEE f							
教育方法等							
概要		初めて韓国語を勉強する学生が対象とし、教科書を中心にハングルの読み書きのみならず簡単な会話を学習する。また、韓国の文化を研究することで韓国への理解をより一層深める。					
授業の進め方・方法		語学授業なので、読み書きのみならず、一人一人の発音や会話の練習時間をたくさん設けたい。					
注意点							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業のガイダンス、韓国語の特徴		韓国語の特徴を理解する		
		2週	第1課 基本母音字と合成母音字		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる		
		3週	第2課 基本子音字、日本の都道府県を書く		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる		
		4週	第3課 合成母音字(2)		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる		
		5週	第3課 平音、激音、濃音の理解		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる		
		6週	第4課 子音と母音の組み合わせ練習		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる		
		7週	第4課 パッチム		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる		
		8週	第4課 助詞の使い方		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる		
	2ndQ	9週	前期中間試験		第 2 週から第 8 週までの学習内容の定着度をはかる		
		10週	第 4 課 「ください」「です」		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる		
		11週	第5課 あります・ありません		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる		
		12週	第5課 家族の名称		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる		
		13週	第5課 「好きです」		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる		
		14週	復習		第 1 0 週から第 1 3 週までの学習内容の定着をはかる		
		15週	復習		第 1 0 週から第 1 3 週までの学習内容の定着をはかる		
		16週	前期期末試験		第 1 0 週から第 1 3 週までの学習内容の定着度をはかる		
後期	3rdQ	1週	復習		前期の学習内容の定着をはかる		
		2週	第6課 不定表現		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる		
		3週	第6課 「韓国語で何といいますか」		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる		
		4週	第6課 否定表現		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる		
		5週	第7課 方向表現		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる		
		6週	第7課 数字（漢数字と固有数字）		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる		
		7週	第7課 会話練習		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる		
		8週	復習		第 2 週から第 7 週までの学習内容の定着をはかる		

	4thQ	9週	後期中間試験	第2週から第7週までの学習内容の定着度をはかる
		10週	第7課 疑問詞	韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる
		11週	第8課 疑問詞を入れて会話練習	韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる
		12週	第8課 ヘヨ体	韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる
		13週	第8課 ヘヨ体を入れて会話練習	韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる
		14週	復習	第10週から第13週までの学習内容の定着をはかる
		15週	復習	第10週から第13週までの学習内容の定着をはかる
		16週	後期期末試験	第2週から第7週までの学習内容の定着度をはかる

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	工学基礎	グローバル ゼーション ・異文化多 文化理解	グローバル ゼーション ・異文化多 文化理解	それぞれの国の文化や歴史に敬意を払い、その違いを受け入れる寛容さが必要であることを認識している。	3	
				様々な国の生活習慣や宗教的信条、価値観などの基本的な事項について説明できる。	3	
				異文化の事象を自分たちの文化と関連付けて解釈できる。	3	
				それぞれの国や地域の経済的・社会的な発展に対して科学技術が果たすべき役割や技術者の責任ある行動について説明できる。	3	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0